



平成28年12月16日

高度な創造力、行動力等を身につけた学生を 「高度実践人」に認定する取り組みをスタート！優秀者は学長表彰

岡山大学は、実社会で適切な判断をくだすことができる能力（実践知）を有し、世界で活躍できる「実践人」を育成するため、学生が獲得した3基幹力（教養力、語学力、専門力）を、3側面（異分野、異社会、異文化）の経験によりグローバルな現場で実践させる教育（3×3：スリー・バイ・スリー教育）を全学で推進しています。

今年度より、この教育成果を“見える化”し、学生のモチベーション向上につなげるため、学部3年次生を対象に、現場で必要な、会話力、創造力、行動力、統率力、決断力を身につけた学生を「高度実践人」として認定する取り組みを開始します。認定した学生のうち、評価の高い学生については、年度末に学長表彰を行う予定です。

<概要>

1. 認定対象 全学部学生を対象とします。
2. 認定方法 3基幹力をベースとして3側面の活動により一定のレベルに達した学生を認定します。

◎3基幹力

- ・ 教養力・・・教養教育科目のGPA
 - ・ 語学力・・・TOEICの得点
 - ・ 専門力・・・専門教育科目のGPA
 - ・ 総合評価・・・学科DP獲得総ポイントの学科内順位
- ※GPA（Grade Point Average）各科目の成績から算出された学生の成績評価値の平均
※学科DP獲得ポイント・・・各学科が定めるディプロマ・ポリシーに基づいた教養、専門性、情報力等についての修得度を項目ごとにポイント化したもの

◎3側面

- ・ 異分野・・・条件1：教養教育科目の他学部開講科目、クロス履修科目、異分野融合科目の単位取得科目数（異分野教養）
条件2：他学部開講の専門教育科目の単位取得科目数（異分野専門）
- ・ 異社会・・・実践型社会連携教育科目のうち、ベーシックタイプもしくはアドバンスタイプの科目の単位取得科目数
- ・ 異文化・・・一定期間以上の留学期間（語学留学を含む）
- ・ 異社会・異文化にかかる基準・・・グローバル実践型社会連携教育科目の単位取得科目数



PRESS RELEASE

3. 認定時期 学部3年次終了時に認定し、平成28年度3年次生を対象に開始します。
4. 認定証 高度実践人認定証を授与します。上位に対しては学長表彰を行います。

<お問い合わせ>

岡山大全学教育・学生支援機構

高等教育開発推進室

副室長 松川昭博

(電話番号) 086-235-7141

(FAX番号) 086-235-7143